公益社団法人 日本セラミックス協会 2023-2025年度 中期経営計画

2023年作成

Our Mission (目的) セラミックスの科学・技術に関する基礎・応用研究の進歩・向上及びセラミックス産業の発展並びにこれらの基礎となる人材の資質の向上を図る(定款)

Our Vision (ありたい 「豊かな未来・夢を実現させるセラミックス」 の科学・技術と産業の発展を支えるLeading Societyであり続けたい

<**2025年のありたい姿>** セラミックス科学技術、産業の魅力を広く浸透させる活動を推進している(⇒「社会への価値提供」)

産官学の、セラミックスに関わる学生、技術者、研究者の活発な交流の場となっている(⇒「協会活動の活性化」)

会員の声が届き、応え、喜ばれる協会となっている(⇒「協会の組織力強化」)

Strategy (戦略) 社会への価値提供:社会への貢献度を向上させて国内外での協会のプレゼンスを高める

特に中高生/学生への教育啓発と、若手技術者/研究者の活動支援を行う

協会活動の活性化:組織間の連携を強化し、研究分野の発展を目指す

産業界から多数行事参加してもらい、産官学の人材交流の促進に貢献する

協会の組織力強化:健全な財政基盤の下、会員の満足度向上を目指す

特に若手会員および特別会員へのサービスを充実させる (「若毛」とは、進歩賞/技術授励賞対象年齢の考を想定)

		(「若手」とは、進	歩賞/技術奨励賞対象年齢の者を想定)
戦略目標	活動項目、対象	所管委員会・会議	2025年度達成目標
【社会への価値提供】 社会への貢献度を向上させて 国内外での協会のプレゼンス を高める 特に中高生/学生への教育啓 発と、若手技術者/研究者の 活動支援を行う	産官学連携活動	産学連携委員会	・協会内で産学連携活動を活性化させる環境・土壌を形成する。
			・社会状況を鑑みながら、会員にとって有益な産官学連携活動を行う。
		標準化委員会	・重要な協会規格について、本協会としてISO化の検討を進める
			・標準化委員会や化学分析小委員会と外部機関との人的交流を進める
			・認証物質の管理から頒布までを継続して行う。
	国際交流活動	国際交流委員会	・招致した国際会議の実施準備を着実に進める
			・アメリカセラミックス学会等との国際協働活動を推進すると共に、年会等における国際セッション開催を通じて協会のプレセンス
			向上を図る
			・AOCF加盟国との連携を維持・強化する
			・JAsCerSのIF向上と収支改善を図る
		教育委員会	・一般中高生にセラミックスへの興味を喚起するための教育啓発活動を行う
			・セプロのオンライン化を継続して実施し,一部ハイブリッド形式での可能性も検討する
			・セプロ参加資格付与の制度を実施し、特別会員の参加促進を図る
			・特別会員へのフェロー講師派遣制度を開始する
		出版委員会	・一般中高生にセラミックスへの興味を喚起するための教育啓発活動を行う(実験動画の制作・配信、YouTube の活用など)
		男女共同参画委員会	・女性役員の比率を過去最高に引き上げる
			・年会/秋季シンポジウム、セラミックス誌、協会HPを通して、ダイバーシティに関わる啓発活動を継続する
	情報発信	広報委員会	・セラミックスアーカイブズや動画などのHPコンテンツを拡充し、継続的にアップデートする
		協会誌編集委員会	・会員の声を聴きながら、適宜、構成、コンテンツを見直す
			・出版、広報との連携を推進し、電子化媒体を充実させる
			・若手・学生会員および特別会員を意識した特集号を検討する
		論文誌編集委員会	・IFを2程度に上げる
			・投稿論文数を増やす(年間200報以上)
【協会活動の活性化】 組織間の連携を強化し、研究 分野の発展を目指す 産業界から多数行事参加して もらし、産官学の人材交流の	年会、秋季シンポジ ウム	行事企画委員会	・年会/秋季シンポジウムでのオンラインの最適な活用方法を試行する
			・外部組織を取り込む共催企画を検討する
			・年会/秋季シンポジウムでより多くの参加者により議論が盛り上がり、会自体がより活性化するような施策を検討する。
		行事戦略委員会	・参加者増を目指した、年会/秋季シンポジウムの開催地、開催方法の基本方針をまとめる
			・産業界からの参加促進施策を検討、実施する
			・特別企画の開催方法を検討する
	研究会、部会	科学・技術委員会	・夢ロードマップを更新する
			・新部会設立に向けた研究会支援活動を行う
			・関連学協会との調査活動等の連携
	組織間連携活動	運営会議	・委員会連携企画を提案、支援する
		支部長・部会長会議	・部会/支部間連携活動を提案、支援する
			・支部部会運営規程等の整合性を確認し、必要な改訂を行う
健全な財政基盤の下、会員の 満足度向上を目指す 特に若手会員および特別会員	会員サービス	会員・サービス委員会	・特別会員の級数に応じた特典提供の実施及び必要に応じた見直しを主導する
			・会友制度の施行を主導する
			・若手会員増強施策を検討、実施する
			・産学の若手交流を支援する(「若手産業交流会」の発展的見直し)
		表彰委員会	・表彰の価値と信頼性を確保するため、表彰制度全般を俯瞰して必要な見直しを行う。
	組織、運営	戦略会議	・新組織体制下での事業運営状況を監視し、必要に応じて見直しを検討する。(部会の改廃含む)
			・協会活動の活性化施策の検討を継続的に行う。重点課題を選定し、その解決に道筋を付ける。
			・社会状況に対応した事業活動の見直しを行う(感染症、災害や技術革新等)
	協会財政	戦略会議	・公益法人財務3基準を遵守する
			・将来に向け、協会ビルの在り方についての検討を開始する
· ·			

公益社団法人 日本セラミックス協会 2023-2025年度中期経営計画

Mission

セラミックスの科学・技術に関する基礎・ 応用研究の進歩・向上とセラミックス産業 の発展と人材の資質の向上を図る

Vision

「豊かな未来・夢を実現させる セラミックス」の科学・技術と産業 の発展を支えるLeading Societyであ りつづけたい

令和未来宣言

「人をつなぐ」活動 人材育成 「知をつなぐ」活動 知の継承と先端研究との融合 「社会をつなぐ」活動 産官学連携と情報共有 「環境・資源をつなぐ」活動 環境保全と資源循環の技術開発

Strategy

社会への価値提供

社会への貢献度を向上 させて国内外での協会 のプレゼンスを高める

協会活動の活性化

組織間の連携を強化 し、研究分野の発展 を目指す

協会の組織力強化

健全な財政基盤の下、 会員の満足度向上を目 指す